
SecureFrontia Lite

リファレンスガイド

Ver.1.20 第2版

2022年8月

NEC

NECプラットフォームズ株式会社

目次

目次.....	2
必ずお読みください.....	3
1 SecureFrontia Lite.....	4
1-1 SecureFrontia Lite 概要	4
1-2 システム構成	5
1-3 SIU について	6
1-4 SIU ネットワーク初期設定	7
1-5 SIU の機器種別（マスター、スレーブ）について.....	8
1-6 SIU の汎用端子について	9
1-7 SIU に接続できる電気錠について	10
1-8 機器間の通信について	11
1-9 注意事項.....	12
2 ブラウザのご利用について.....	13
2-1 動作環境等.....	13
2-2 機能説明.....	13
2-3 ログイン方法-ログイン画面.....	14
2-4 ログインユーザと権限について.....	15
2-5 トップメニュー画面.....	16
2-6 画面上部のメニューとアイコン表示について.....	18
2-7 システム設定画面.....	19
2-8 電気錠制御画面.....	25
2-9 ログ閲覧(一覧)画面.....	28
2-10 ログ閲覧(詳細)画面.....	29
2-11 登録者一覧画面.....	30
2-12 登録者詳細画面.....	32
2-13 パスワード変更画面.....	34
2-14 設定完了画面.....	35
2-15 再起動画面.....	36
2-16 画面遷移図.....	37
2-17 補足.....	38
3 Appendix.....	46
3-1 ログ.....	46

必ずお読みください

本書は、『SecureFrontia Lite』のリファレンスガイドです。

- 本製品は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。
 - 本製品は事故発生を防止する物ではありません。従いまして、万一事故が発生し、損害が生じても弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
 - 弊社は、本製品に関する全ての著作権を保有しております。
 - 弊社は、本製品を使用して得た結果または成果に関し、一切責任を負いません。
 - 本製品に関する文書（説明書など）の一部または全部を弊社の文書による許可なくして、バックアップ以外の目的で複製することはメディアを問わず禁止します。
 - 本書に記載されている図や文字などは印刷の関係上、実物と異なることがあります。
 - 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
 - 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、お買い求め先へご連絡ください。
-
- ・MIFARE（マイフェア）は NXP セミコンダクターズの登録商標です。
 - ・FeliCa（フェリカ）はソニー株式会社の登録商標です。
 - ・その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお本書では、TM、©、®マークは明記しておりません。

情報サイト／問い合わせ先

- SecureFrontia Lite 公式情報サイトは以下の URL です。
<https://www.necplatforms.co.jp/solution/security/sfl/>
機能追加や変更などに関する更新情報につきましては、上記 URL を定期的に関覧して頂くことを推奨します。
- 問い合わせメールアドレスは以下の通りです。
secure@necpf.jp.nec.com

1 SecureFrontia Lite

1-1 SecureFrontia Lite 概要

『SecureFrontia Lite』は非接触式 IC カードを利用した入退管理システムであり、以下の機能から構成されます。

◆入退管理

- ・ 入場／退場時に IC カードを利用した入退場を行うことにより、管理区域への入退場を管理します。
- ・ 管理区域の入退場制限は個人毎に有効期限付きで管理可能です。
- ・ 入退ログの閲覧が可能です。
- ・ 入退場履歴をダウンロード可能です。

1-2 システム構成

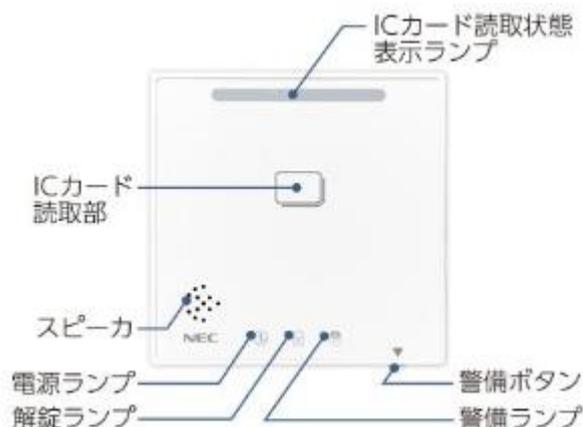
本システムのシステム構成は下記の通りです。



No	項目名	説明
01	ICカード ・Mifare ・ICカードラベル ・FeliCa	入退場するために必要な IC カードです。 SIU にかざすことによって IC カードの認証が行われます。 認証 OK となると電気錠が解錠されます。
02	SIU 親機	SIU の親機です。 親機-子機のセットが、最大で 4 セット使用可能です。 入場のみ管理したい場合など子機を設置しない運用も可能です。
03	SIU 子機	SIU の子機です。 必須ではありません。
04	電気錠	SIU 親機に接続されます。
05	顔認証システム	連携する顔認証システムです。 IC カードによる認証だけでなく、顔認証システムと連携し、顔による生体認証を行うことが可能です。 ※SecureFrontia Lite は、現在顔認証システムと連携しておりません。 本機能は使用できません。

1 - 3 SIU について

SIU 各部の名称と働きについて説明します。



No	項目名	備考
01	ICカード読取状態表示ランプ	カードリーダが読み取れない状態の時：赤色に点灯します。 カードリーダが読み取れる状態の時：消灯します。 カード認証 OK 時：2 秒間青色に点灯します。 カード認証 NG 時：2 秒間赤色に点滅します。
02	ICカード読取部	ICカードの読み取りを行います。
03	スピーカ (音声ガイダンス)	音声、ブザーが鳴ります。
04	電源ランプ	正常起動中：点灯します。 電源 OFF 時：消灯します。 異常発生時：点滅します。
05	解錠ランプ	解錠している時：点灯します。 施錠している時：消灯します。
06	警備ランプ	警備中の時：点灯します。 非警備中の時：消灯します。 警備セット中：点滅します。
07	警備ボタン	5 秒間押し続けると警備セット中となり、警備ランプが点滅します。 警備セット中に警備権限のある IC カードをかざすと警備中となります。 警備中は IC カードをかざしても反応しません。 警備を解除するには、警備中に再度警備ボタンを 5 秒間押し続け、警備セット中にします。 警備セット中に、警備権限のある IC カードをかざすと警備が解除されます。 ※警備セットの状態は 5 秒間継続となります。

1 - 4 SIU ネットワーク初期設定

SIU のネットワーク初期設定は下記の通りです。

No	項目名	設定値
01	IP アドレス	192.168.4.4
02	サブネットマスク	255.255.255.0
03	デフォルトゲートウェイ	192.168.4.1

1-5 SIU の機器種別（マスター、スレーブ）について

SIU の各セット(最大 4 セット)には機器種別としてマスターとスレーブが存在します。

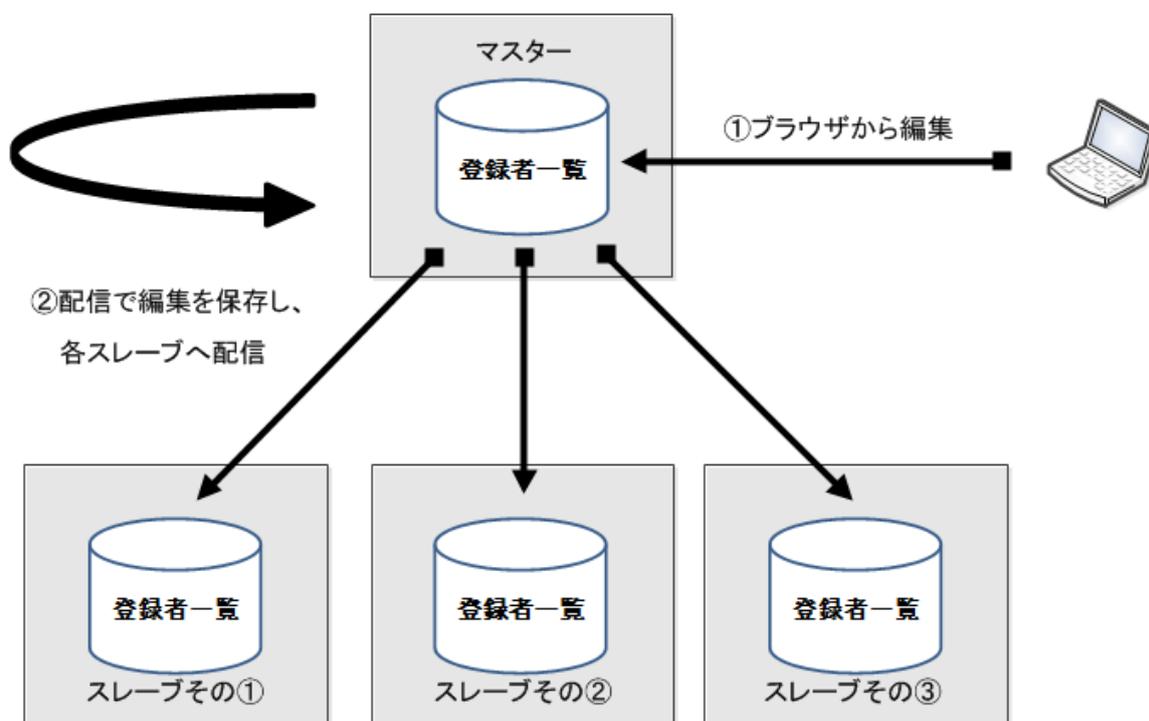
マスターで登録者一覧を編集し、配信することで編集が保存され、またスレーブに同じ内容が適用されます。

※マスターで登録者一覧を編集した後、配信を行わずにブラウザを閉じた場合、編集内容が失われます。

マスターとスレーブの設定は【2-7 システム設定画面】で行います。

登録者一覧の編集は【2-1 1 登録者一覧画面】または【2-1 2 登録者詳細画面】で行います。

登録者一覧の配信は【2-1 1 登録者一覧画面】で行います。



No	項目名	説明
01	登録者	認証することのできるユーザ情報です。 ICカードから読み取ったカードIDと、事前に登録した登録者のカードIDを照合することによって認証を行います。
02	登録者一覧	登録者情報をまとめたデータです。 最大 1000 件登録可能です。
03	マスター	マスターの SIU にアクセスすれば登録者一覧を編集することができます。 システム上必ず 1 台のみ必要です。
04	スレーブ	マスターの配下の SIU になります。 スレーブの SIU にアクセスしても登録者一覧を編集することはできません。 スレーブは最大 3 セットまでとなります。

1 - 6 SIU の汎用端子について

SIU 背面の汎用端子の接点信号入出力は以下となります。

No	端子名称 (色)	機能
01	RL1 (茶)	電気錠解錠出力
02	RL2 (青)	電気錠施錠出力
03	S1 (橙)	電気錠扉開閉入力 扉閉状態:メーク 扉開状態:ブレーク
04	S2 (黄)	電気錠解錠入力 解錠状態:メーク 施錠状態:ブレーク
05	S3 (赤)	電気錠施錠入力 施錠状態:メーク 解錠状態:ブレーク
06	COM (白)	コモン
07	DI1 (灰)	非常解錠入力 無電圧 a 接点入力 メーク時:非常解錠
08	COM (黒)	コモン
09	DI2 (灰)	一回解錠入力 (※) 無電圧 a 接点入力 メーク時:一回解錠動作
10	COM (黒)	コモン
11	DI3 (灰)	警備信号入力 無電圧 a 接点入力 メーク時:警備 ブレーク時:警備解除
12	COM (黒)	コモン
13	DI4 (灰)	リーダ使用禁止入力(親機/子機/親子) 無電圧 a 接点入力 メーク時:リーダ使用禁止 ブレーク時:リーダ使用可能
14	COM (黒)	コモン
15	DO1+ (紫)	認証 OK 出力 無電圧 a 接点出力
16	DO1- (黒)	カード認証 OK 時:0.5 秒間メーク
17	DO2+ (紫)	認証 NG 出力 無電圧 a 接点出力
18	DO2- (黒)	カード認証 NG 時:0.5 秒間メーク
19	DO3+ (紫)	警備信号出力 無電圧 a 接点出力
20	DO3- (黒)	警備:常にメーク 非警備:常にブレーク
21	DO4+ (紫)	扉開閉信号出力 無電圧 a 接点出力
22	DO4- (黒)	扉閉状態:常にメーク 扉開状態:常にブレーク
23	24V (紫)	24V 出力
24	COM (黒)	コモン

※退場用押しボタン入力は DI2(一回解錠入力)-コモン間に接続してください。

1 - 7 SIU に接続できる電気錠について

SIU に接続できる電気錠は以下となります。

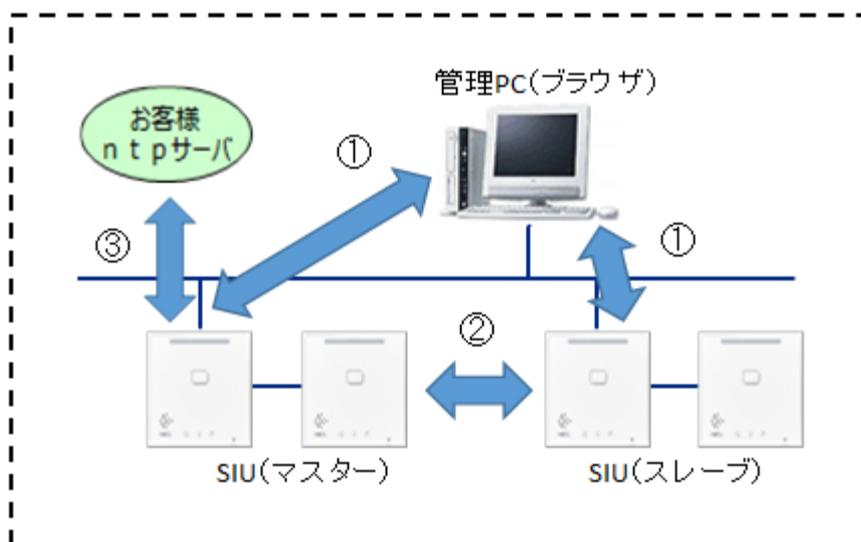
接続する電気錠の種別は【2 - 7 システム設定画面】で設定します。

No	電気錠種別	電気錠タイプ	給電	施錠入力 監視	解錠入力 監視	扉閉信号 監視
01	通電施錠	通電時施錠型	○	○	○	○
02	通電施錠 施解錠監視なし		○	×	×	○
03	通電施錠 扉閉監視なし		○	○	○	×
04	通電解錠	通電時解錠型	○	○	○	○
05	通電解錠 施解錠監視なし		○	×	×	○
06	通電解錠 扉閉監視なし		○	○	○	×
07	自動ドア 閉監視あり		×	×	×	○
08	自動ドア 閉監視なし		×	×	×	×
09	瞬時型	瞬時型	○	○	○	○
10	瞬時型 施解錠監視なし		○	×	×	○
11	瞬時型 扉閉監視なし		○	○	○	×
12	モーター錠	モーター錠	○	○	○	○

1 - 8 機器間の通信について

機器間の通信において使用する通信プロトコル及びポートは下記となります。

No	通信機器		プロトコル	タイプ	ポート			備考
	上位	下位			上位	方向	下位	
①	SIU (マスター) (スレーブ)	管理 PC (ブラウザ)	http	TCP	80	⇔	any	管理 PC から SecureFrontiaLite にアクセスするために使用します。
			ftp-data	TCP	21	⇔	any	ftp アクティブモードで通信します。
					20	⇔	any	バージョンアップ時またはメンテナンス時に使用します。
telnet	TCP	23	⇔	any	telnet で通信します。メンテナンス時に使用します。			
②	SIU (マスター)	SIU (スレーブ)	ftp-data	TCP	21	⇔	any	ftp アクティブモードで通信します。
					20	⇔	any	マスタ配信時に使用します。
			socket	UDP	50000	⇔	any	マスタ配信、グループ機能を利用した場合に使用します。
					any	⇔	50000	
ntp	UDP	123	⇔	any	SIU(マスター)と時刻同期を行う場合に使用します。			
③	お客様 NTP サーバ	SIU (マスター)	ntp	UDP	123	⇔	any	お客様 NTP サーバと時刻同期を行う場合に使用します。



1 - 9 注意事項

ご利用の際は、下記にご注意ください。

- ・ SIU の管理ページには、複数人で同時にログインしないでください。
同時ログインを行った場合、SIU がシャットダウンする可能性があります。

2 ブラウザのご利用について

2-1 動作環境等

動作環境	Windows
推奨ブラウザ	Internet Explorer 11 Google Chrome Microsoft Edge

推奨ブラウザで大きなアップデートがあった場合や、推奨ブラウザ以外をご利用いただいた場合は画面の一部表示が崩れるなど正常に動作しない場合があります。
※JavaScript を有効にしてください。

2-2 機能説明

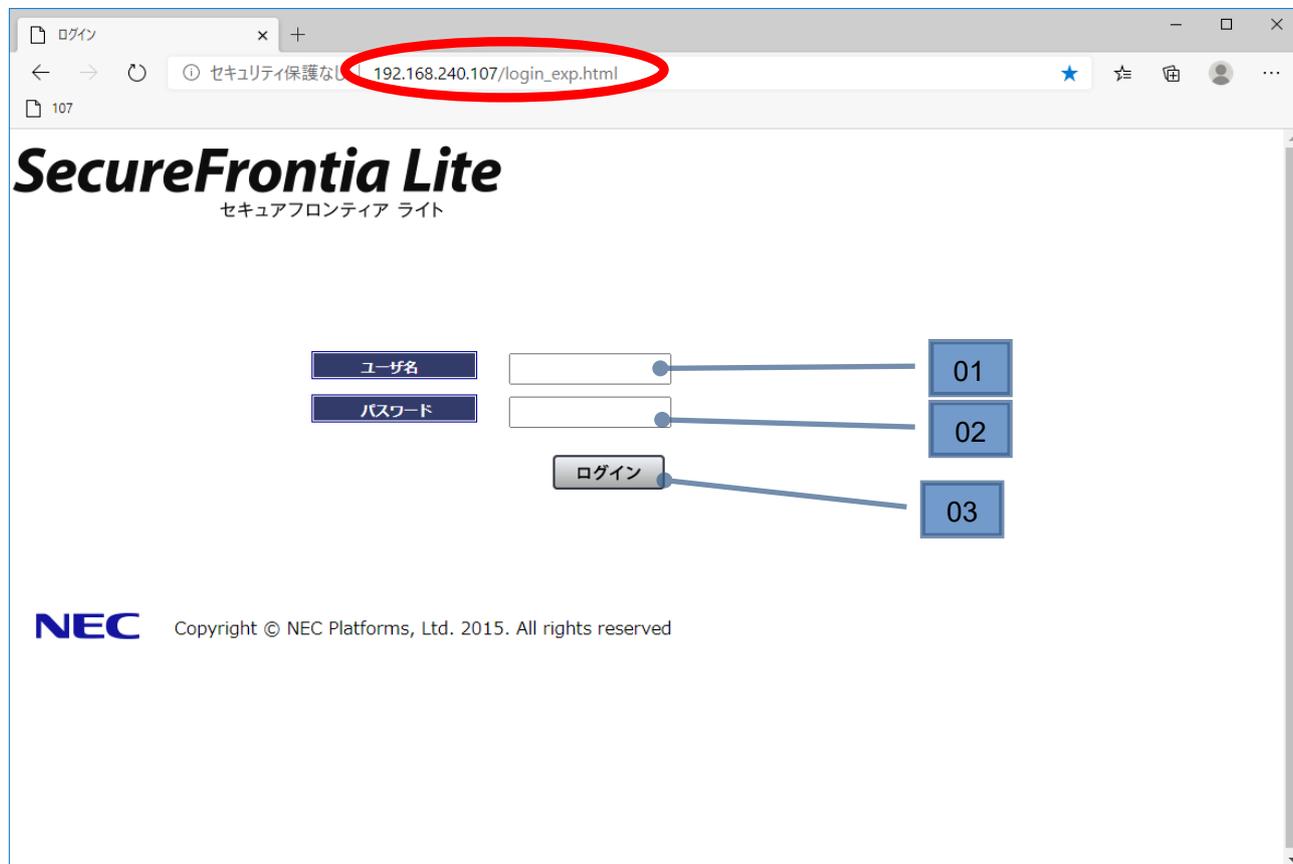
ブラウザから SIU にアクセスし、利用できる機能を以下に示します。

No	項目名	説明
01	アクセス制限	ログインユーザ/パスワード認証により、不正利用を防止します。
02	SIU 設定変更・状態閲覧	SIU の設定の変更、状態を閲覧できます。 SIU の設定変更は、【2-7 システム設定画面】で行います。※ SIU の状態は、【2-8 電気錠制御画面】で行います。
03	電気錠操作コマンド実行	電気錠を操作するためのコマンドを実行できます。 【2-8 電気錠制御画面】で行います。
04	ログ閲覧・ダウンロード	入退場者の操作ログの閲覧とログファイルのダウンロードができます。 【2-9 ログ閲覧(一覧)画面】、【2-10 ログ閲覧(詳細)画面】で行います。
05	登録者情報の 新規登録・更新・削除 インポート・エクスポート	登録の新規登録や更新、削除、csv ファイルのインポート、csv ファイルへのエクスポートを行います。 【2-11 登録者一覧画面】、【2-12 登録者詳細画面】で行います。
06	登録者情報の配信	登録者を配信し、登録者一覧の編集を確定させます。 【2-11 登録者一覧画面】で行います。

※【2-7 システム設定画面】で設定変更を行った後、【2-15 再起動画面】で SIU を再起動すると設定が反映されます。設定変更を行っても、再起動を行わなかった場合、設定は反映されません。

2-3 ログイン方法—ログイン画面

Microsoft Edge を起動し、アドレスバーに「アクセスしたい SIU の IP」を入力すると下記のログイン画面が表示されます。



No	項目名	備考
01	ユーザ名	一般ユーザ権限でログインする場合、【user】を入力します。※ 保守ユーザ権限でログインする場合、【admin】を入力します。※
02	パスワード	工場出荷時は、 一般ユーザ権限のパスワードは【user】になります。※ 保守ユーザ権限のパスワードは【necpf】になります。※
03	ログイン	ログイン用のボタンです。 ログインが成功すると【2-5 トップメニュー画面】が表示されます。

※入力する際は【】をはずしてください。

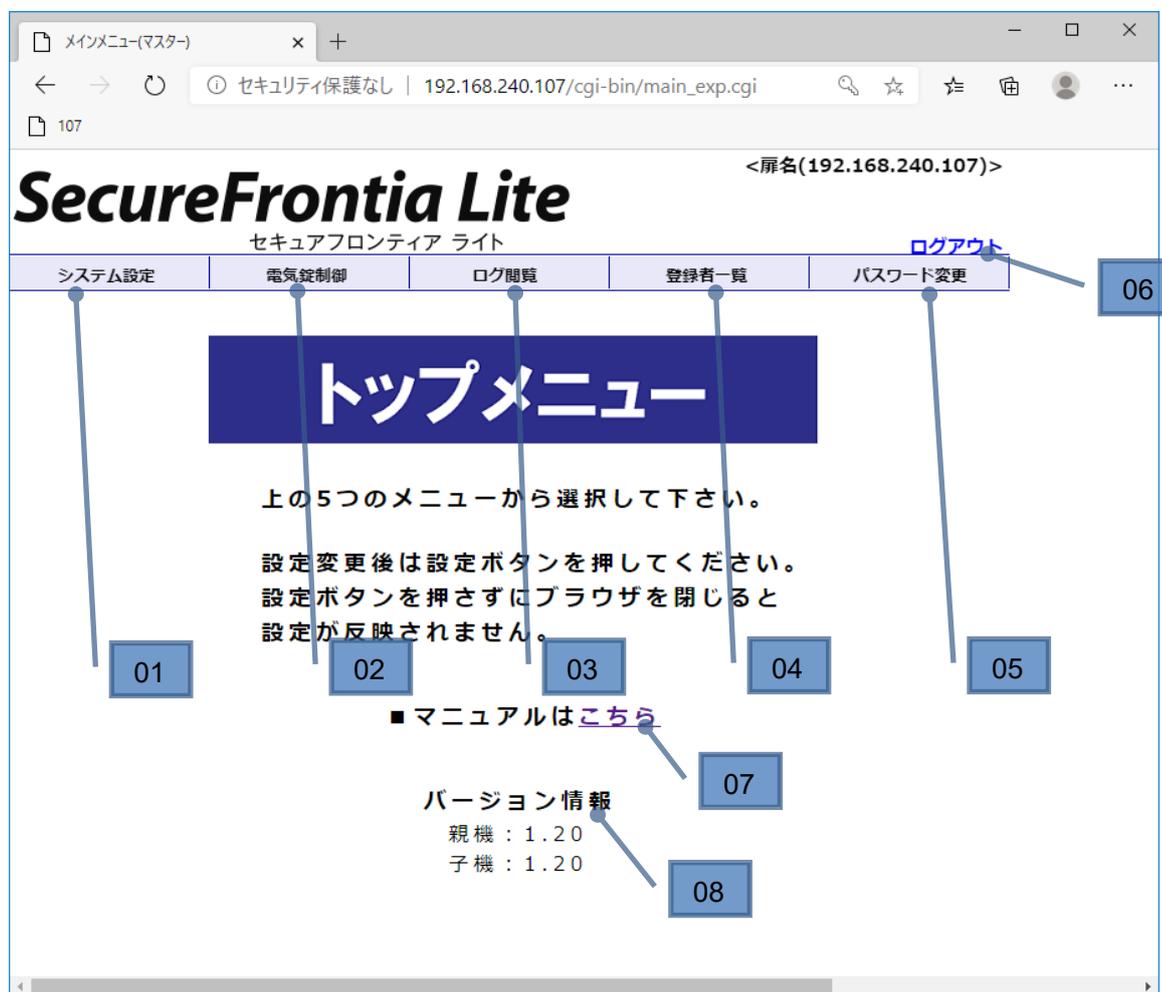
2 - 4 ログインユーザと権限について

ログインユーザは二つ存在し、それぞれログイン権限が異なります。
それぞれのログインパスワードは【2 - 1 3 パスワード変更画面】で変更可能です。

No	ユーザ名	権限	説明
01	【user】	一般ユーザ	【2 - 7 システム設定画面】にアクセスできないユーザです。 主にこちらをお使いください。
02	【admin】	保守ユーザ	【2 - 7 システム設定画面】にアクセスできるユーザです。 SIU の設定変更時の際に保守員が使用します。

2-5 トップメニュー画面

ログインが成功すると下記のメニュー画面が表示されます。



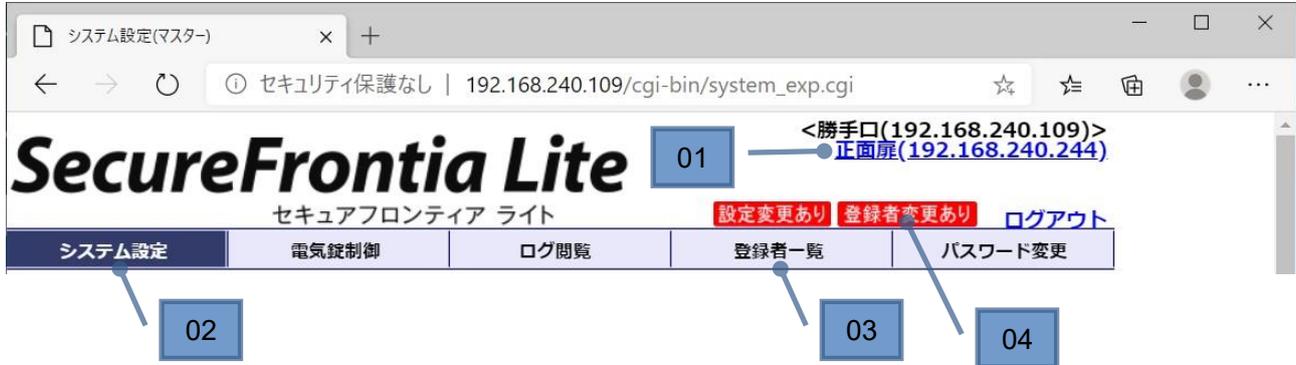
No.	メニュー	説明
01	システム設定 ※全画面共通	【2-7システム設定画面】を表示します。
02	電気錠制御 ※全画面共通	【2-8電気錠制御画面】を表示します。
03	ログ閲覧 ※全画面共通	【2-9ログ閲覧(一覧)画面】を表示します。
04	登録者一覧 ※全画面共通	【2-11登録者一覧画面】を表示します。
05	パスワード変更 ※全画面共通	【2-13パスワード変更画面】を表示します。
06	ログアウト ※全画面共通	<p>【2-7システム設定画面】、【2-13パスワード変更画面】のいずれかで設定の変更を行った後にクリックした場合 →【2-15再起動画面】を表示します。</p> <p>設定の変更行わない状態でクリックした場合(ログ閲覧のみ行った場合など) →ログアウトします。</p> <p>【2-11登録者一覧画面】、【2-12登録者詳細画面】のいずれかで登録者一覧を編集し、配信を行わなかった場合 →登録者配信が行われていないことを知らせる旨のダイアログが表示されます。</p>

07	リファレンスリンク	<p>新しいウィンドウで本リファレンスが表示されます。 出荷当時のリファレンスが表示されますので、最新版のリファレンスは https://support.necplatforms.co.jp/security/doc/SecureFrontia_Lite_reference-guide.pdf をご確認ください。 こちらは緊急時などにご参照ください。</p>
08	バージョン情報	<p>SIU のバージョン情報を表示します。 【親機】 親機の SIU バージョンを表示します。</p> <p>【子機】 子機の SIU バージョンを表示します。 ※ただし、下記のケースではバージョン情報ではなく、メッセージが表示されます。 「接続なし」 【2-7 システム設定画面】の項目 No.20（子機接続） がチェックされていない場合に表示されます。 「未対応バージョン」 子機のバージョンが 1.19 以前である場合に表示されます。 「取得エラー」 子機と通信エラーが発生した場合に表示されます。</p>

2-6 画面上部のメニューとアイコン表示について

ブラウザ画面上部のメニューと各アイコンは、条件によって表示が変わります。

■ マスターに admin でログインした場合のメニュー



■ スレーブに user でログインした場合のメニュー



No	項目名	説明
01	他端末リンク	<ul style="list-style-type: none"> ・マスターにアクセスした場合、上図のように、スレーブの扉名(XXX.XXX.XXX.XXX)のリンクが表示されます。 ・スレーブにアクセスした場合、下図のように、マスターの扉名(XXX.XXX.XXX.XXX)が表示されます。 クリックすると、表示されている扉名の SIU の【2-5 トップメニュー画面】を表示します。 他端末のログを閲覧する場合や設定変更を行う場合はこのリンクから他端末へアクセスしてください。
02	システム設定	保守ユーザ権限でログインした場合に限り表示されます。
03	登録者一覧	マスターにアクセスした場合に限り表示されます。
04	設定変更あり/ 登録者変更あり アイコン	<ul style="list-style-type: none"> ・設定変更アイコンの表示条件は以下になります。 【2-7 システム設定画面】、【2-13 パスワード変更画面】で設定の変更を行うと表示されます。 ・登録者変更アイコンの表示条件は以下になります。 【2-9 ログ閲覧(一覧)画面】、【2-10 ログ閲覧(詳細)画面】で登録者の更新を行うと表示されます。 【2-9 ログ閲覧(一覧)画面】から登録者配信を行うと非表示となります。

2-7 システム設定画面

SIU の各種設定を行う画面です。

■システム設定画面上部

システム設定(マスター) x +

セキュリティ保護なし | 192.168.240.109/cgi-bin/system_exp.cgi ☆ ☆ 田 ...

<勝手口(192.168.240.109)>

SecureFrontia Lite

01 システム設定 02 セキュアフロンティア 04 ログ閲覧 03 登録者一覧 ログアウト

システム設定 電気錠制御 ログ閲覧 登録者一覧 パスワード変更

設定エクスポート 設定インポート ファイルの選択 ファイルが選択されていません

扉名 勝手口 (全角15文字まで) 05

機器種別選択 マスター(1台目) スレーブ(2~4台目) 06

親機入出区分 親機が入室側 親機が退室側 07

IPアドレス 192 . 168 . 240 . 109 08

サブネットマスク 255 . 255 . 255 . 0 09

デフォルトゲートウェイ 192 . 168 . 240 . 1 10

NTPサーバー 192 . 168 . 240 . 244 11

※時刻同期を行う場合は接続先機器のIPアドレスを設定してください

アンチバースバック機能 使用する 12

エラーキャンセル方法: 機能OFF

No	項目名	備考
01	設定エクスポート	設定ファイルを PC 上へダウンロードするリンクボタンです。 ①ファイル名形式： "SIU バージョン"_"扉名"_"yyyymmddhhmmss"_"config.tar.gz ②拡張子：tar.gz ※ダウンロード先は IE のダウンロードオプションに設定されているフォルダとなります。 ダウンロード先の設定方法は【2-17 補足 IE のファイルダウンロード先フォルダの変更について】を参照してください。
02	設定インポート	【インポートファイルパス表示用テキストボックス】に表示されているファイル(設定ファイル)をインポートするリンクボタンです。 ①拡張子：tar.gz ※インポート時はファイル名の指定なし ※ファイルサイズチェックを行うために、ブラウザでセキュリティ設定を変更する必要があります。設定方法は【2-17 補足 セキュリティ設定の変更について】を参照してください。 ※注意※ システムが誤動作を起こす恐れがありますので、異なるバージョンの設定ファイルはインポートしないでください。
03	インポートファイルパス表示用テキストボックス	インポートするファイルのパスを表示します。 直接入力とは不可となります。
04	ファイルの選択	インポートファイル選択用ダイアログを表示します。 インポートしたい設定ファイルをこのダイアログで選択してください。
05	扉名	SIU を識別するための名称を設定します。 全角 15 文字まで設定が可能です。 入力必須項目となります。
06	機器種別選択	設定する SIU をマスターにする場合、【マスター】を選択してください。 設定する SIU をスレーブにする場合、【スレーブ】を選択してください。
07	親機入出区分	親機の SIU が入場なのか退場なのかを設定します。 親機の SIU が入場側に設置される場合、【親機が入室側】を選択してください。 親機の SIU が退場側に設置される場合、【親機が退室側】を選択してください。
08	IP アドレス	SIU の IP アドレスの設定です。
09	サブネットマスク	SIU のサブネットマスクの設定です。
10	デフォルトゲートウェイ	SIU のデフォルトゲートウェイの設定です。
11	NTP サーバー	NTP サーバーの IP アドレスの設定です。 NTP サーバーが存在しない場合は何も入力しないでください。 ※スレーブの場合設定しません。スレーブはマスターと時刻同期を行います。
12	アンチパスバック機能	アンチパスバック機能使用有無の設定です。 アンチパスバック機能を使用する場合、チェックを入れ、エラーキャンセル方法を選択してください。 ①エラーキャンセル方法：機能 OFF の場合。 アンチパスバックエラー時、解錠されません。 ②エラーキャンセル方法：無条件解錠の場合。 アンチパスバックエラー時、解錠されます。 ※"アンチパスバックエラーです。"と音声再生されます。

■ システム設定画面中部

The screenshot shows the 'システム設定 (スレep)' page of SecureFrontia Lite. The page is divided into several sections, each with a corresponding menu item on the left. Blue callout boxes with numbers 13 through 28 point to specific configuration elements:

- 13**: Master screen name input field.
- 14**: Master screen IP address input field.
- 15**: Sleep 1 screen name input field.
- 16**: Sleep 1 screen IP address input field.
- 17**: Sleep 2 screen name input field.
- 18**: Date selection (Year, Month, Day).
- 19**: Time selection (Hour, Minute, Second).
- 20**: Child device connection checkbox.
- 21**: FeliCa checkbox.
- 22**: Mifare (Standard Card) checkbox.
- 23**: Mifare (IC Card Label) checkbox and serial number input field.
- 24**: Auto door monitoring selection (Use/Don't use).
- 25**: Overall volume (Voice) slider.
- 26**: Overall volume (Buzzer) slider.
- 27**: One-time door opening sound output selection (Output/Don't output).
- 28**: Screen opening abnormal sound output selection (Output/Don't output).

No	項目名	備考
13	マスター扉情報 扉名	マスターとなる SIU の扉名を設定します。 機器種別選択で【スレーブ】を選択した場合のみ設定します。
14	マスター扉情報 IP アドレス	マスターとなる SIU の IP アドレスの設定です。 機器種別選択で【スレーブ】を選択した場合のみ設定します。
15	スレーブ 1/2/3 (2/3/4 台目) 扉名	各スレーブの扉名の設定です。 機器種別選択で【マスター】を選択した場合、かつ 各スレーブが存在する場合のみ設定します。
16	スレーブ 1/2/3 (2/3/4 台目) IP アドレス	各スレーブの IP アドレスの設定です。 機器種別選択で【マスター】を選択した場合、かつ 各スレーブが存在する場合のみ設定します。
17	スレーブ 1/2/3 (2/3/4 台目) 親機入出区分	各スレーブの親機の入出区分の設定です。 各スレーブの親機が入場なのか退場なのかを設定します。 各スレーブの親機が入場側に設置される場合、【入室側】を選択してください。 各スレーブの親機が退場側に設置される場合、【退室側】を選択してください。 機器種別選択で【マスター】を選択した場合、かつ各スレーブが存在する場合のみ設定します。
18	日付	SIU の日付を変更したい場合にチェックをし、日付を入力してください。 ※NTP サーバーの設定をする場合、日付の変更は不要です。
19	時刻	SIU の時刻を変更したい場合にチェックをし、時刻を入力してください。 ※NTP サーバーの設定をする場合、時刻の変更は不要です。
20	子機接続	子機接続有無の設定です。 子機を接続する場合、チェックを入れてください。
21	使用カード選択	使用するカード種別の設定です。 使用するカードにチェックを入れてください。
22	シリアル番号	シリアル番号を設定します。 使用カード選択で【Mifare(IC カードラベル)】を選択した場合のみ設定します。
23	電気錠種別	SIU に接続する電気錠の設定です。 設置する電気錠と一致する種別を選択してください。
24	警備ボタン使用有無	SIU の警備ボタンの使用有無を設定します。
25	全体音量 (音声)	SIU から出力される音声の音量を設定します。※
26	全体音量 (ブザー)	SIU から出力されるブザーの音声を設定します。※
27	一回解錠時音声出力有無	【2 - 8 電気錠制御画面】から一回解錠を実行した際に出力する音声とブザーの出力有無を設定します。
28	扉開放異常時音声出力有無	解錠して扉を 30 秒間以上開けっ放しにした際に出力される音声とブザーの出力有無を設定します。

※0～5 の範囲で設定可能です。数字が大きいくほど音量が大きくなります。0 に設定した場合は音声出力されません。

■システム設定画面下部

出力する 出力しない

接続なし

顔認証システムIP: [] . [] . [] . []

接続先ポート (認証用): [] (1024~65535)

接続先ポート(疎通確認用): [] (1024~65535)

接続なし

顔認証システムIP: [] . [] . [] . []

接続先ポート (認証用): [] (1024~65535)

接続先ポート(疎通確認用): [] (1024~65535)

接続する顔認証システム: KAOATO

顔認証システムとの通信異常時の認証動作: エラーとする

待受けポート: [] (1024~65535)

次の操作を促す音声ガイダンスの出力間隔: [] (0~98秒)

次の操作までのタイムアウト: [] (1~99秒)

ログ出力有無

出力する 出力しない

リーダ使用禁止対象

親機 子機

親子 割当なし

No	項目名	備考
29	リーダ使用禁止 ログ出力有無	SIU の DI4 接点に変化した場合のログの保存の有無を設定します。
30	リーダ使用禁止 リーダ使用禁止対象	SIU の DI4 接点がメークした場合に使用禁止となるリーダを設定します。
31	設定	入力した各設定を保存し、【 2 - 1 4 設定完了画面】を表示します。

※画面上に顔認証システムの設定項目がありますが、SecureFrontia Lite は、現在顔認証システムと連携しておりません。当項目は使用できません。

■システム設定画面で、マスター、スレーブそれぞれでの設定可能項目は下記の通りです。

No	設定内容	マスター	スレーブ	
01	扉名	○	○	
02	機器種別選択			
03	親機入出区分			
04	IP アドレス			
05	サブネットマスク			
06	NTP サーバー※			×
07	アンチパスバック機能 使用有無			○
08	アンチパスバック機能 エラーキャンセル方法			
09	マスター扉情報			×
10	スレーブ 1(2 台目)扉情報	○		
11	スレーブ 2(3 台目)扉情報			
12	スレーブ 3(4 台目)扉情報			
13	日付	○	○	
14	時刻			
15	子機接続			
16	使用カード選択			
17	電気錠種別			
18	警備ボタン使用有無			
19	全体音量(音声)			
20	全体音量(ブザー)			
21	一回解錠時音声出力有無			
22	扉解放異常時音声出力有無			
23	リーダ使用禁止			

○：設定可能 ×：設定不可

※スレーブの NTP サーバーは、自動でマスターの IP が設定されます。

2-8 電気錠制御画面

SIU の電気錠動作モード、状態、アンチパスバック運用状態を確認し、また SIU に対してコマンドを実行することができます。

※SIU の状態が警備、非常解錠中の場合はコマンド送信が行えません。

ただし、アンチパスバック更新コマンドは送信可能です。

No	項目名	備考
01	電気錠動作モード	この画面を開いた際の電気錠動作モードを表示します。
02	状態	この画面を開いた際の SIU の状態を表示します。
03	アンチパスバック運用状態	※マスターでのみ表示されます。 アンチパスバックの運用状態を表示します。
04	電気錠動作モード切替コマンド	電気錠の動作モードを切り替えるコマンドです。
05	一回解錠コマンド	電気錠を一回だけ解錠したいときに選択するコマンドです。 一回解錠を行った後、扉を開けなかった場合、7 秒後に自動で施錠されます。
06	アンチパスバック更新コマンド	※マスターでのみ表示されます。 運用開始コマンドを実行することで、アンチパスバック運用状態を開始に変更します。 運用停止コマンドを実行することで、アンチパスバック運用状態を停止に変更します。
07	実行	電気錠動作モード切替コマンドで選択したコマンドを実行します。 また実行後、画面が次ページのようになります。

電気錠の動作モードには以下 3 つがあります。現地運用にあった動作モードを選択してください。

No	項目名	説明
01	連続施錠モード	常に施錠されます。 認証が可能な IC カードをかざすか、一回解錠を行うと解錠されます。 解錠後、扉を開けて閉めるか、扉を開けずに 7 秒経過すると施錠されます。
02	連続解錠モード	常に解錠されます。 ※この動作モードでは扉開タイムアウト異常は発生しません。
03	オルタネートモード	連続施錠モードと連続解錠モードのうち、いずれかのモードが設定されます。 認証が可能な IC カードをかざすと、連続施錠モードと連続解錠モードが切り替わります。 ※一回解錠を行うと連続解錠モードとなります。 (この場合、動作モード自体はオルタネートモードのままなので、認証が可能な IC カードをかざすと連続施錠モードになります。)

表示される状態は下記の通りです。

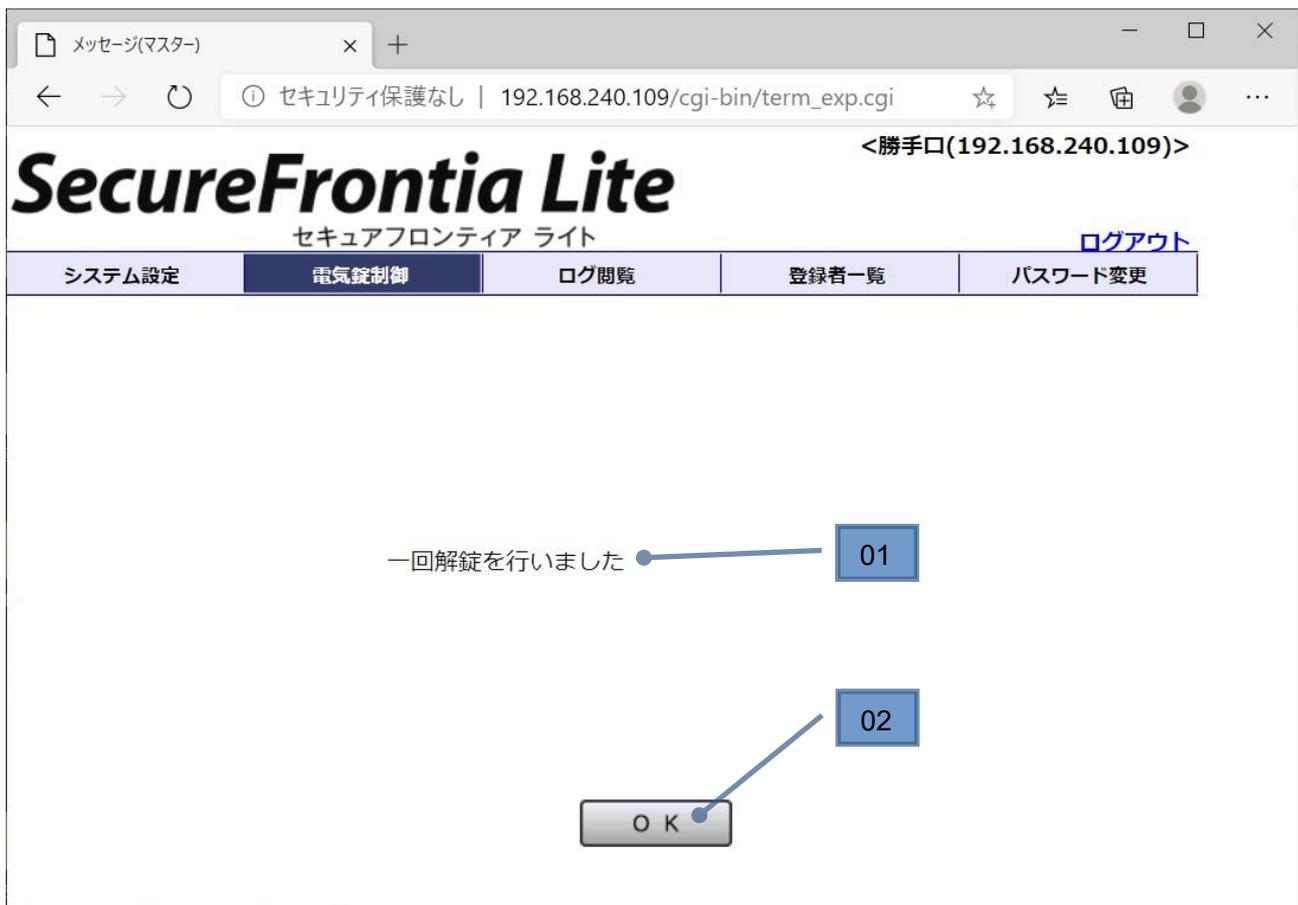
正常時は黒字で表示し、その他の状態は赤字で表示します。

No	状態の表示	説明
01	正常	正常に動作している場合に表示します。
02	警備中	警備中である場合に表示します。
03	解錠異常	解錠信号出力後に電気錠からの解錠入力信号が受信できない場合に表示します。
04	施錠異常	施錠信号出力後に電気錠からの施錠入力信号が受信できない場合に表示します。
05	扉こじ開け異常	電気錠を解錠せずに扉を開けた場合に表示します。
06	扉開タイムアウト異常	解錠の後で扉を開き、30 秒以内に扉を閉めなかった（扉開閉入力が受信不可）場合に表示します。 扉が連続解錠モードの場合には発生しません。
07	非常解錠異常	非常解錠信号を検知した場合に表示します

アンチパスバック運用状態には以下 2 つがあります。

No	項目名	説明
01	開始中	各登録者の入退場状態を記録し、下記パターンでアンチパスバックエラーとします。 ①入場操作を行い、再度入場操作を行う。 ②退場操作を行い、再度退場操作を行う。 ③入場操作を行わずに、退場操作を行う。 アンチパスバック更新コマンド-運用停止を実行することで、アンチパスバック運用状態を停止中にします。 ※このとき、各登録者の入退場状態がクリアされます。 そのため、入場した状態でアンチパスバック運用を開始した場合、退場時にアンチパスバックエラーが発生します。ご注意ください。
02	停止中	各登録者の入退場状態を記録しますが、アンチパスバックエラーを発生させません。 アンチパスバック更新コマンド-運用開始を実行することで、アンチパスバック運用状態を開始中にします。

コマンド実行後は、以下画面が表示されます。



No	項目名	備考
01	メッセージ	コマンドの実行が完了したことを示します。 ※上図は一回解錠コマンドを行った場合の例です。
02	OK	【2-8 電気錠制御画面】が表示されます。

2-9 ログ閲覧(一覧)画面

SIU に保存されているログファイル(1 ファイル最大 500 件)の一覧が表示される画面です。
ログファイルは SIU 内部に最大 201 ファイル保存されます。よって、本画面には最大 201 レコード表示されます。

■ 閲覧する期間を選択してください

No	期間	ダウンロード
001	2020/09/09 19:01:02 ~	DL

No	項目名	備考
01	期間	上からログファイルが新しい順に表示されます。 選択すると【2-10 ログ閲覧(詳細)画面】が表示されます。
02	ダウンロード	【DL】を選択するとログファイルがダウンロードできます。 ログファイルのフォーマットについては【エラー! 参照元が見つかりません。エラー! 参照元が見つかりません。】を参照してください。

2-10 ログ閲覧(詳細)画面

SIU に保存されているログファイル(1 ファイル最大 500 件)の内容を表示する画面です。

本画面には最大 500 レコード表示します。

上から新しい順にログを表示します。

発生日付	内容①	内容②	カードID	個人コード
2020/09/16 12:02:43	入室登録者未登録エラー		01147429A70FF312	
2020/09/16 12:02:41	退室登録者未登録エラー		01147429A70FF312	
2020/09/16 12:01:48	退室登録者未登録エラー		0115F500A5076510	
2020/09/16 12:00:51	退室登録者未登録エラー		0115F500A5076510	
2020/09/16 11:58:46	入室登録者未登録エラー		0115F500A5076510	
2020/09/16 11:57:02	入室登録者未登録エラー		30B87F96	
2020/09/16 11:57:01	退室登録者未登録エラー		30B87F96	
2020/09/16 11:56:59	入室登録者未登録エラー		A104CB06	
2020/09/16 11:56:57	退室登録者未登録エラー		A104CB06	
2020/09/16 11:56:09	入室登録者未登録エラー		30B87F96	
2020/09/16 11:56:07	退室登録者未登録エラー		30B87F96	

No	項目名	備考
01	<	最新の【2-10 ログ閲覧(詳細)画面】を表示します。
02	<	表示している期間の1つ前(新しい)の【2-10 ログ閲覧(詳細)画面】を表示します。
03	>	表示している期間の1つ後(古い)の【2-10 ログ閲覧(詳細)画面】を表示します。
04	>	最も古い【2-10 ログ閲覧(詳細)画面】を表示します。
05	発生日付	ログの発生した日付を“YYYY/MM/DD HH:MM:SS”形式で表示します。
06	内容①	ログの内容を表示します。※
07	内容②	
08	カードID	読まれたカードのIDを表示します。※
09	カードID (リンク)	クリックしたカードIDを持つ登録者情報で【2-12 登録者詳細画面】を表示します。 ※マスターにアクセスした場合に限りクリック可能です。
10	個人コード	カードIDに対応する個人コードを表示する。

※表示される内容は【3-1 ログ】を参照してください。

2-1-1 登録者一覧画面

SIU に保存されている登録者一覧 (最大 1000 件)の内容を表示する画面です。
上からカード ID の昇順で表示されます。

The screenshot shows the 'SecureFrontia Lite' registration list interface. The browser title is '登録者一覧(マスター)'. The URL is '192.168.240.109/cgi-bin/cardmaster_exp.cgi'. The page title is '<勝手口(192.168.240.109)>'. The main heading is 'SecureFrontia Lite'. The navigation menu includes 'システム設定', '電気錠制御', 'ログ閲覧', '登録者一覧', and 'パスワード変更'. The '登録者一覧' menu item is highlighted. Below the navigation menu, there are buttons for '登録者エクスポート', '登録者インポート', '新規登録', '登録者一括変更', '削除', and '登録者配信'. A table displays the registration list with columns: '選択', 'カードID', '登録者名', '個人コード', '有効期限開始', '有効期限終了', 'カード状態', and '警備権限'. The table contains four rows of data. Callouts 01 through 19 point to various elements: 01 (System Settings), 02 (Electric Lock Control), 03 (Log Viewing), 04 (Registration List), 05 (Logout), 06 (Select), 07 (Card ID), 08 (Registration Name), 09 (Personal Code), 10 (Valid Period Start), 11 (Registration Distribution), 12 (Select checkbox), 13 (Card ID), 14 (Registration Name), 15 (Personal Code), 16 (Valid Period Start), 17 (Valid Period End), 18 (Card Status), and 19 (Security Authority).

選択	カードID	登録者名	個人コード	有効期限開始	有効期限終了	カード状態	警備権限
<input type="checkbox"/>	01147429A70FF312		test	20200909	29991231	有効	×
<input type="checkbox"/>	0115E500A5076510	Felica	testCode	20190916	29991231	有効	×
<input type="checkbox"/>	1134120830339000	Mifare	8888888888888888	20200915	29991231	有効	×
<input type="checkbox"/>	A104CB06	test01	test01	20200916	29991231	有効	×

No	項目名	備考
01	登録者エクスポート	登録者一覧を PC 上へダウンロードするリンクボタンです。 ①ファイル名形式： "SIU バージョン"_yyyyymmddhhmmss_cardmaster.csv ②拡張子：csv ファイルフォーマットは【2-17補足 登録者一覧 CSV ファイルフォーマット】を参照してください。 ※ダウンロード先は IE のダウンロードオプションに設定されているフォルダとなる。 ダウンロード先の設定方法は【2-17補足 IE のファイルダウンロード先フォルダの変更について】を参照してください。
02	登録者インポート	【インポートファイルパス表示用テキストボックス】に表示されているファイル(登録者一覧)をインポートするリンクボタンです。 ①拡張子：csv ※インポート時はファイル名の指定なし。 ファイルフォーマットは【2-17補足 登録者一覧 CSV ファイルフォーマット】参照してください。 ②最大ファイルサイズ：(118,074byte) ※チェックを行うために、ブラウザでセキュリティ設定を変更する必要があります。設定方法は【2-17補足 セキュリティ設定の変更について】を参照してください。
03	インポートファイルパス表示用テキストボックス	インポートするファイルのパスを表示します。 直接入力是不可となります。
04	ファイルの選択	インポートファイル選択用ダイアログを表示します。
05	登録者件数	登録者一覧の件数を表示します。
06	全選択	選択列すべてにチェックを入れるボタンです。
07	全解除	選択列すべてのチェックを外すボタンです。
08	新規登録	新しい登録者を登録します。【2-12登録者詳細画面】を表示します。
09	登録者一括変更	表の2行目に入力されている、または選択されている有効期限開始/終了、カード状態、警備権限で登録者を一括変更します。 変更対象は選択列でチェックされている登録者のみです。
10	削除	選択列でチェックした登録者を削除します。
11	登録者配信	マスターからスレーブへ登録者一覧を配信します。
12	選択	登録者一括変更と削除ボタンの対象としたい行にチェックを入れます。
13	カードID	登録されているカードIDです。
14	登録名	登録されているカードIDに対応する登録名です。
15	個人コード	登録されているカードIDに対応する個人コードです。
16	有効期限開始	登録されているカードIDの有効期限の開始日付です。
17	有効期限終了	登録されているカードIDの有効期限の終了日付です。
18	カード状態	登録されているカードIDのカード状態です。
19	警備権限	登録されているカードIDの警備権限です。

2-12 登録者詳細画面

登録者 1 件の内容を表示、登録、更新する画面です。

新規登録時以外は、選択された登録者 1 件の内容を各項目に表示します。

登録者一覧(マスター) x +

セキュリティ保護なし | 192.168.240.109/cgi-bin/cardmasterdetail_ex... ☆ ☆ 田 ...

<勝手口(192.168.240.109)>

SecureFrontia Lite

セキュアフロンティア ライト [ログアウト](#)

システム設定 | 電気錠制御 | ログ閲覧 | **登録者一覧** | パスワード変更

カードID 01147429A70FF312 (英数半角16桁まで) **01**

登録名 testName (英数半角16桁まで) **02**

個人コード 123456789 (英数半角16桁まで) **03**

カード状態 有効 無効 **04**

警備権限 有り 無し **05**

有効期限 2020年(西暦) 09月 09日 から 2999年(西暦) 12月 31日 まで **06**

07

登録 **戻る** **08** **09**

No	項目名	備考
01	カードID	カードのIDです。最大 16 桁の半角英数字で入力必須です。 新規登録時は何も表示されません。 登録後、この項目を更新することはできません。
02	登録名	個人を識別するためのIDです。(例：yamada) 最大 16 桁の半角英数字、"-"(ハイフン)、“_”(アンダースコア)、“ ”(スペース)です。 新規登録時は何も表示されません。
03	個人コード	社員番号等のIDを入力します。(例②：1151234) 最大 16 桁の半角英数字です。※個人コード同士の重複不可。 新規登録時は何も表示されません。
04	カード状態	カードの有効/無効を設定します。新規登録時は【有効】が選択されています。
05	警備権限	警備権限の有無を設定します。新規登録時は【無し】が選択されています。
06	有効期限開始	カードの有効期限の開始日付を設定します。 新規登録時は本日日付が表示されています。 入力必須項目です。
07	有効期限終了	カードの有効期限の終了日付を設定します。 新規登録時は【2999年12月31日】が表示されています。 入力必須項目です。
08	登録	画面上の情報で登録します。登録後、画面が次ページようになります。
09	戻る	一つ前に表示していた画面に戻ります。

登録者の登録を行うと画面下に登録したカードIDとメッセージが表示されます。

登録者一覧(マスター) x +

セキュリティ保護なし | 192.168.240.109/cgi-bin/cardmasterdetail_ex... ☆ ☆ 田 ...

<勝手口(192.168.240.109)>

SecureFrontia Lite

セキュアフロンティア ライト

登録者変更あり ログアウト

システム設定	電気錠制御	ログ閲覧	登録者一覧	パスワード変更
--------	-------	------	--------------	---------

カードID (英数半角16桁まで)

登録名 (英数半角16桁まで)

個人コード (英数半角16桁まで)

カード状態 有効 無効

警備権限 有り 無し

有効期限 2020 年 (西暦) 09 月 09 日 から
2999 年 (西暦) 12 月 31 日 まで

カードID : 01147429A70FF312 を登録しました

登録 戻る

2-13 パスワード変更画面

WEB のログイン用パスワードを変更する画面です。

パスワード変更(マスター) x +

← → ↻ ① セキュリティ保護なし | 192.168.240.109/cgi-bin/password_exp.cgi ☆ ☆ 田 ...

<勝手口(192.168.240.109)>

SecureFrontia Lite

セキユアフロンティア ライト [ログアウト](#)

システム設定 | 電気錠制御 | ログ閲覧 | 登録者一覧 | **パスワード変更**

旧パスワード (最大16桁 半角英数字のみ) **01**

新パスワード (最大16桁 半角英数字のみ) **02**

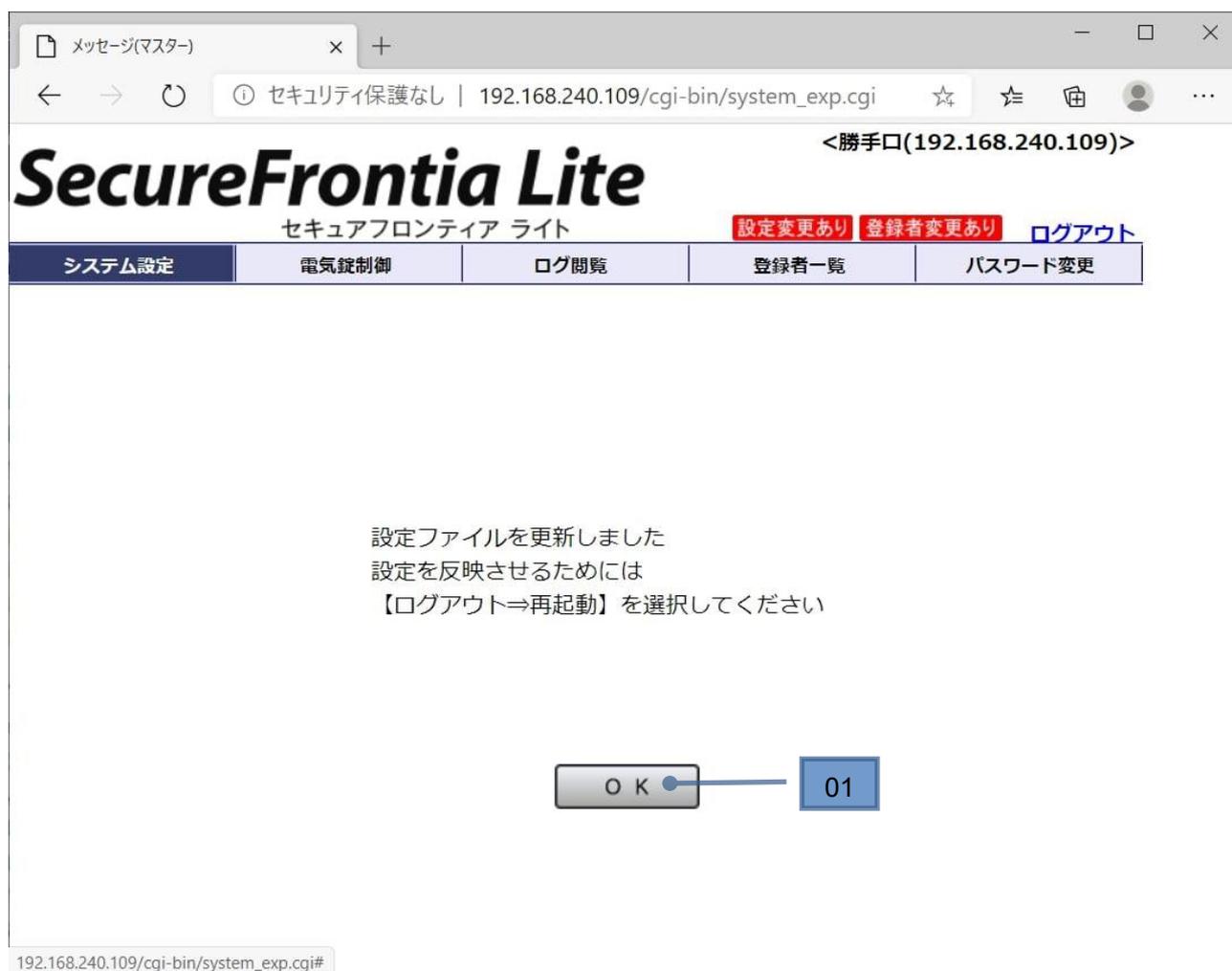
確認用新パスワード (新パスワードと同じものを入力) **03**

設定 **04**

No	項目名	備考
01	旧パスワード	設定されているパスワードを入力します。
02	新パスワード	設定したい新しいパスワードを入力します。
03	確認用パスワード	確認の為、設定したい新しいパスワードをもう一度入力します。
04	設定	入力した内容を反映させます。 【2-14 設定完了画面】を表示します。

2-14 設定完了画面

【2-7システム設定画面】、【2-13パスワード変更画面】で設定を行った後に表示される画面です。
設定を反映させるためには【2-15再起動画面】にてSIUを再起動する必要があります。



No	項目名	備考
01	OK	【2-15再起動画面】を表示します。

2-15 再起動画面

SIU を再起動させるための画面です。

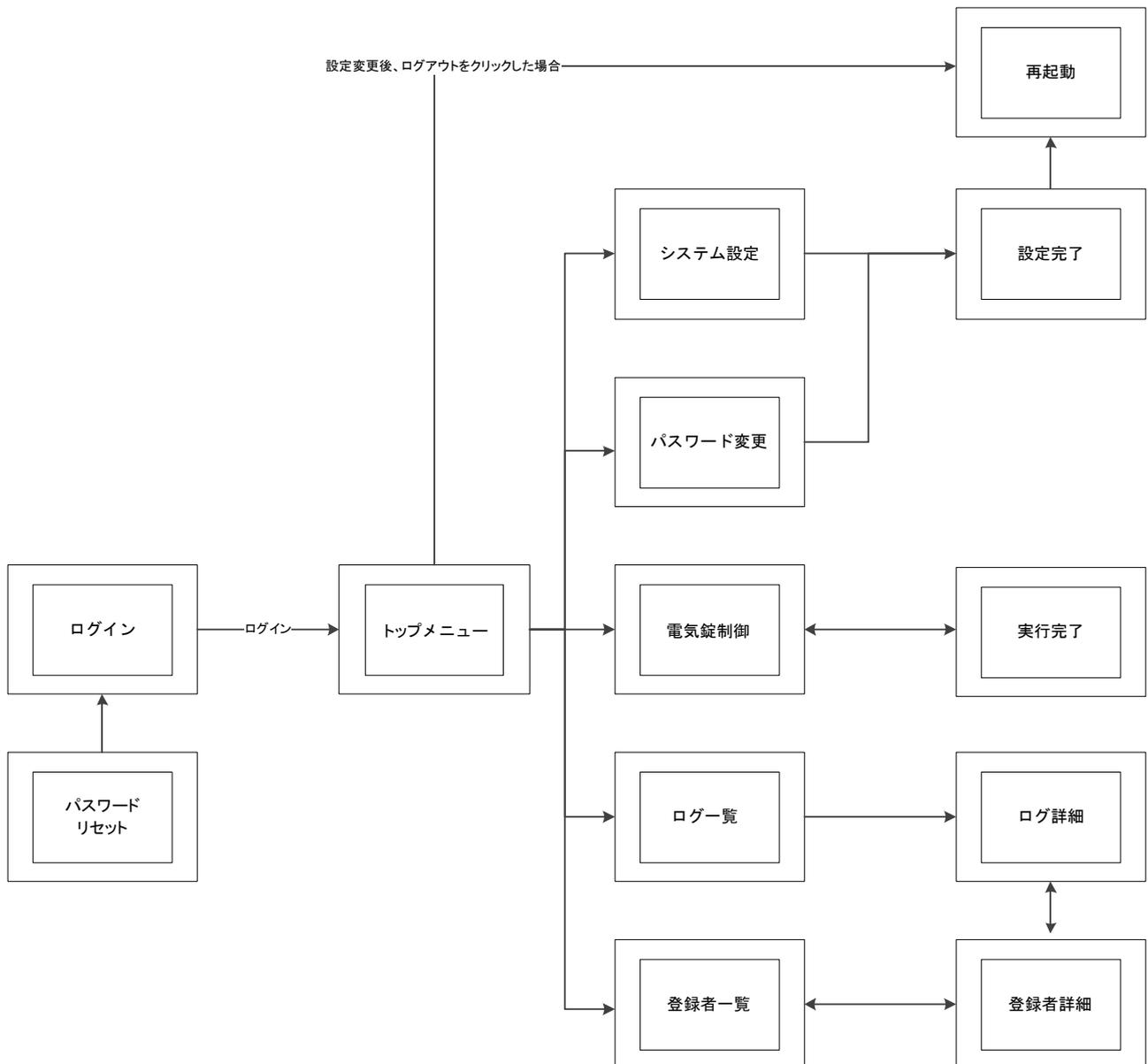
【2-7 システム設定画面】、【2-13 パスワード変更画面】で設定した内容を反映させるためには本画面から SIU を再起動する必要があります。

No.	項目	説明
01	キャンセル	【2-5 トップメニュー画面】を表示します。
02	再起動	SIU を再起動し、画面を閉じます。 再起動には約 1 分かかります。
03	登録者配信警告 メッセージ	【2-1 1 登録者一覧画面】または【2-1 2 登録者詳細画面】のいずれかで登録者を編集後、登録者配信を行っていない場合、 上図の 3~4 行目【※登録者の配信が行われていません！～変更内容が失われます！】の警告が表示されます。

2-16 画面遷移図

WEB 画面の画面遷移図は以下になります。

ログイン画面と、パスワードリセット画面を除くすべての画面は、画面上部にメニューが表示されるため、システム設定、パスワード変更、電気錠制御、ログ一覧、登録者一覧画面に遷移可能です。



2-17 補足

登録者一覧 CSV ファイルフォーマット

No	項目	KEY 項目	必須項目	最大バイト数	内容
1	削除フラグ		○	1	0:登録/更新 1:削除
2	データ区切り		○	1	カンマ
3	カード ID	○	○	16	カードの ID。FeliCa の場合は IDm。 半角英数字
4	データ区切り		○	1	カンマ
5	登録名			16	個人を特定するための ID。 半角英数字 "-"(ハイフン) "_"(アンダースコア) " "(スペース)
6	データ区切り		○	1	カンマ
7	個人コード			16	社員番号等の ID を入力します。 半角英数字 個人コード同士の重複不可。
8	データ区切り		○	1	カンマ
9	有効期限開始			8	YYYYMMDD 形式 インポート時、未入力の場合は 本日日付となる。
10	データ区切り		○	1	カンマ
11	有効期限終了			8	YYYYMMDD 形式 インポート時、未入力の場合は "20991231"となる。
12	データ区切り		○	1	カンマ
13	カード状態		○	1	1:有効 0:無効
14	データ区切り		○	1	カンマ
15	警備権限		○	1	1:あり 0:なし

※登録者一覧の最大登録可能件数は 1000 件です。

IE のファイルダウンロード先フォルダの変更について

①IE のメニュー一覧からツール(T)→ダウンロードの表示(N)を選択する。



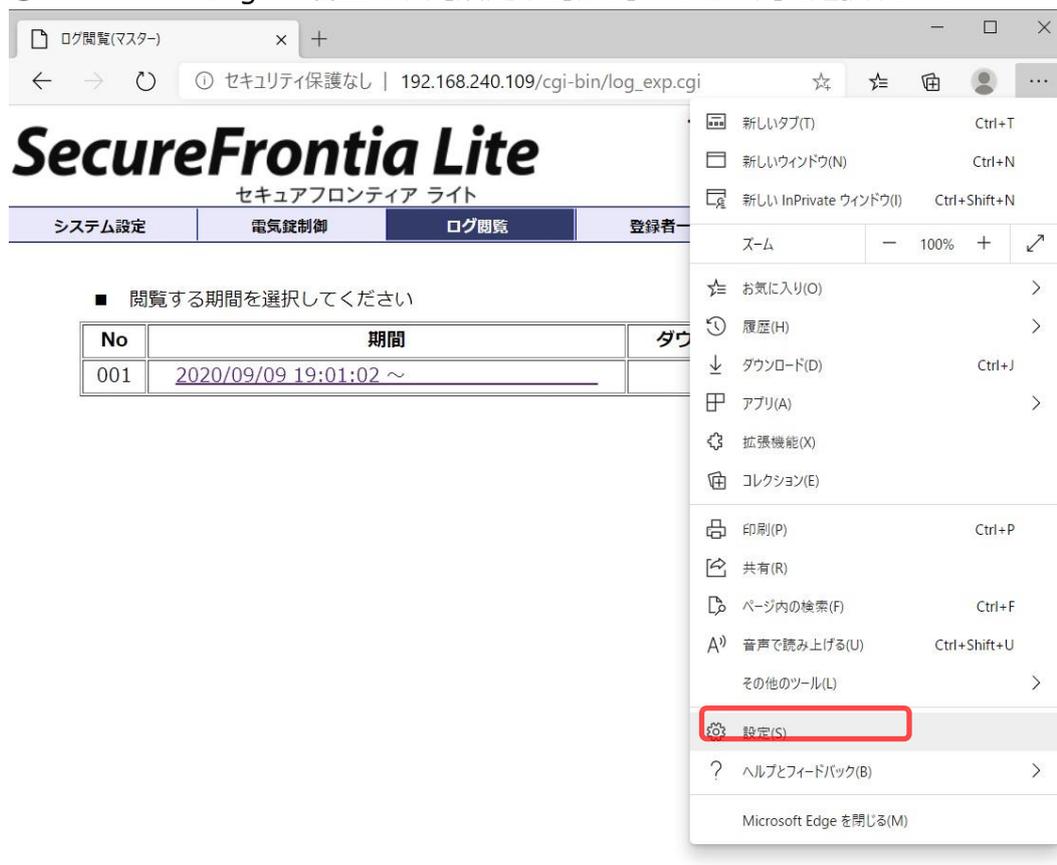
NEC Copyright © NEC Platforms, Ltd. 2015. All rights reserved

②ダウンロードの表示のオプション→ダウンロードオプションダイアログの[参照]ボタンを押下し、ダウンロード先を選択すると、既定のダウンロードフォルダのテキストボックスにダウンロード先のフォルダ情報が設定されます。

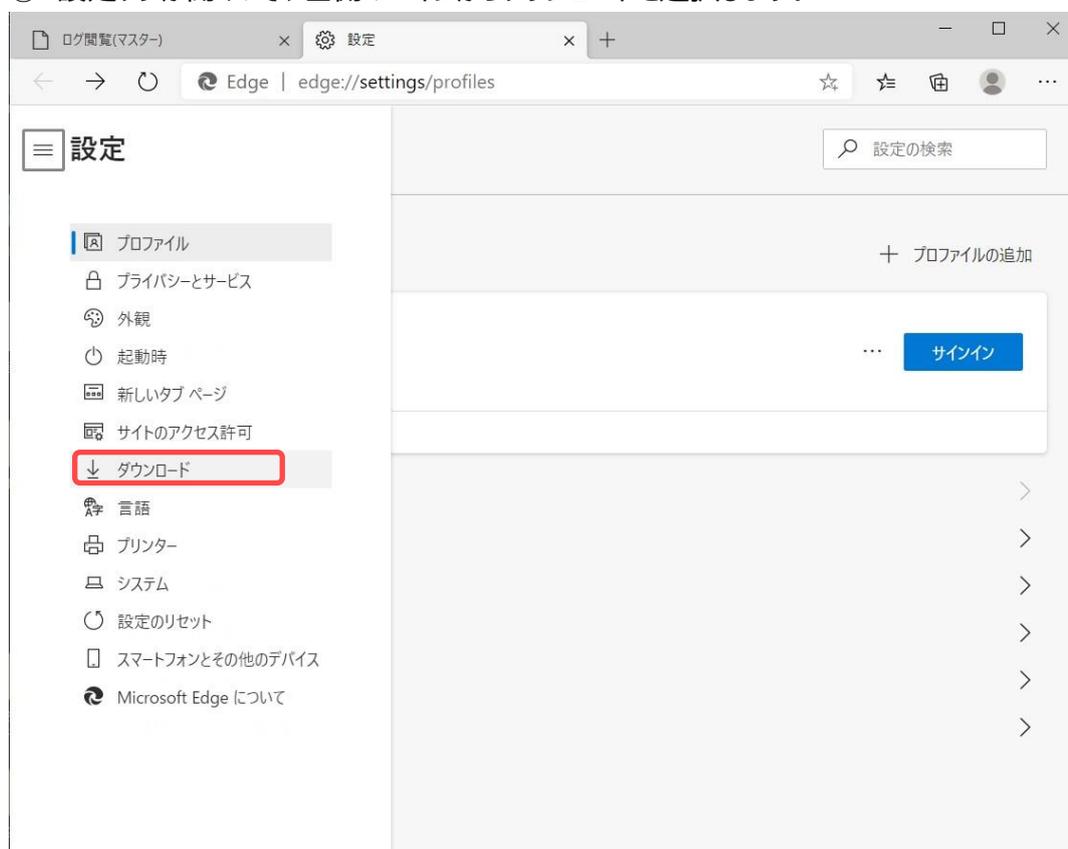


Microsoft Edge のファイルダウンロード先フォルダの変更について

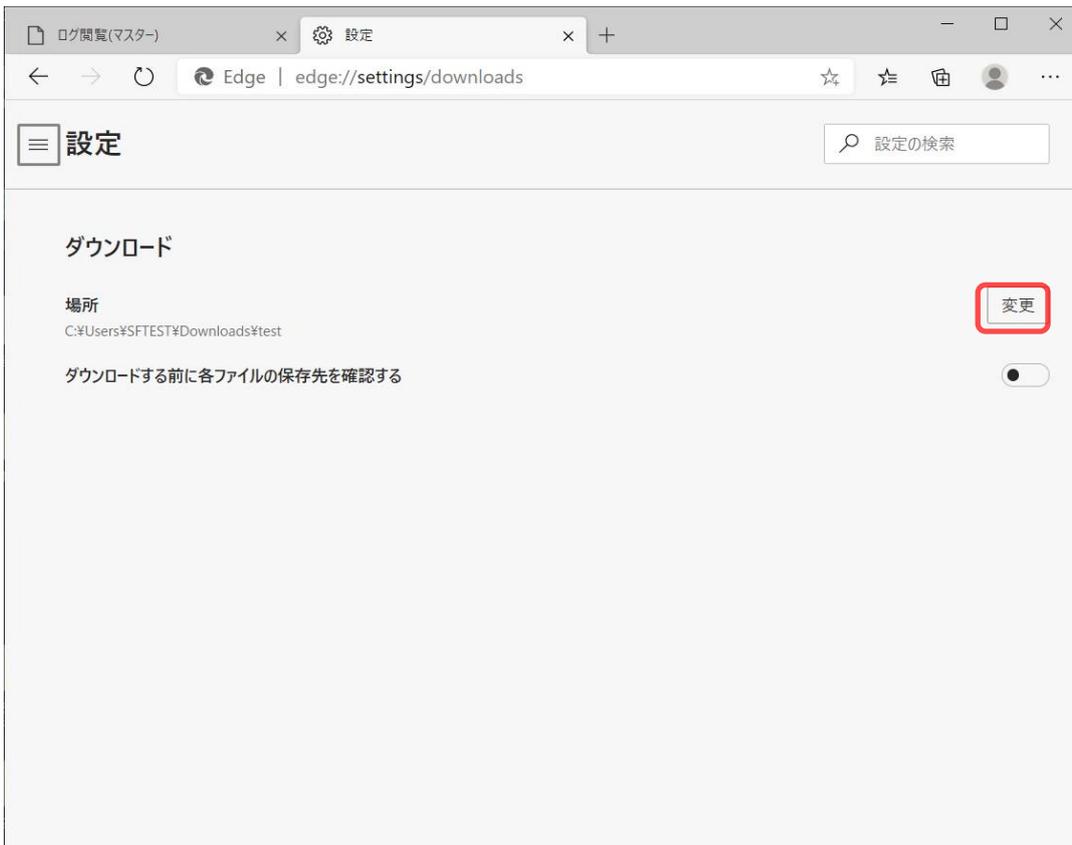
① Microsoft Edge の右上にある【設定など】から【ダウンロード】を選択します。



② 設定タブが開くので、左側のペインからダウンロードを選択します。

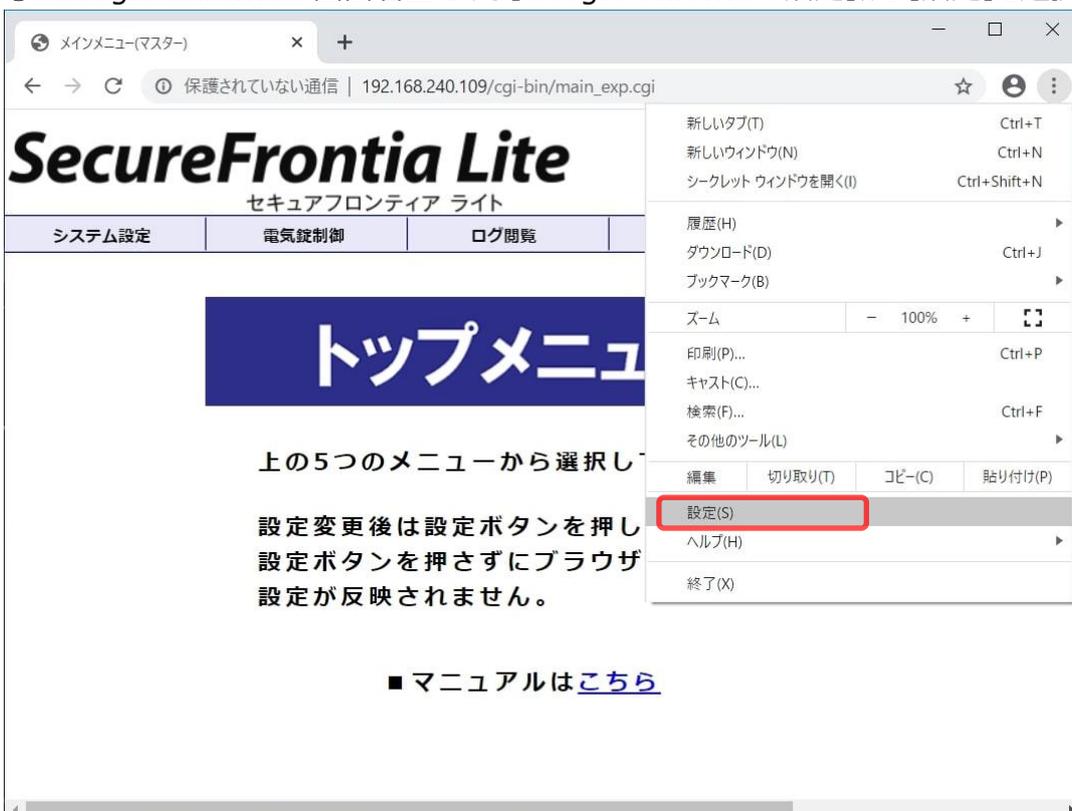


③ダウンロード→場所の[変更]ボタンを押下し、ダウンロード先を選択すると、ダウンロード先フォルダの情報が設定されます。

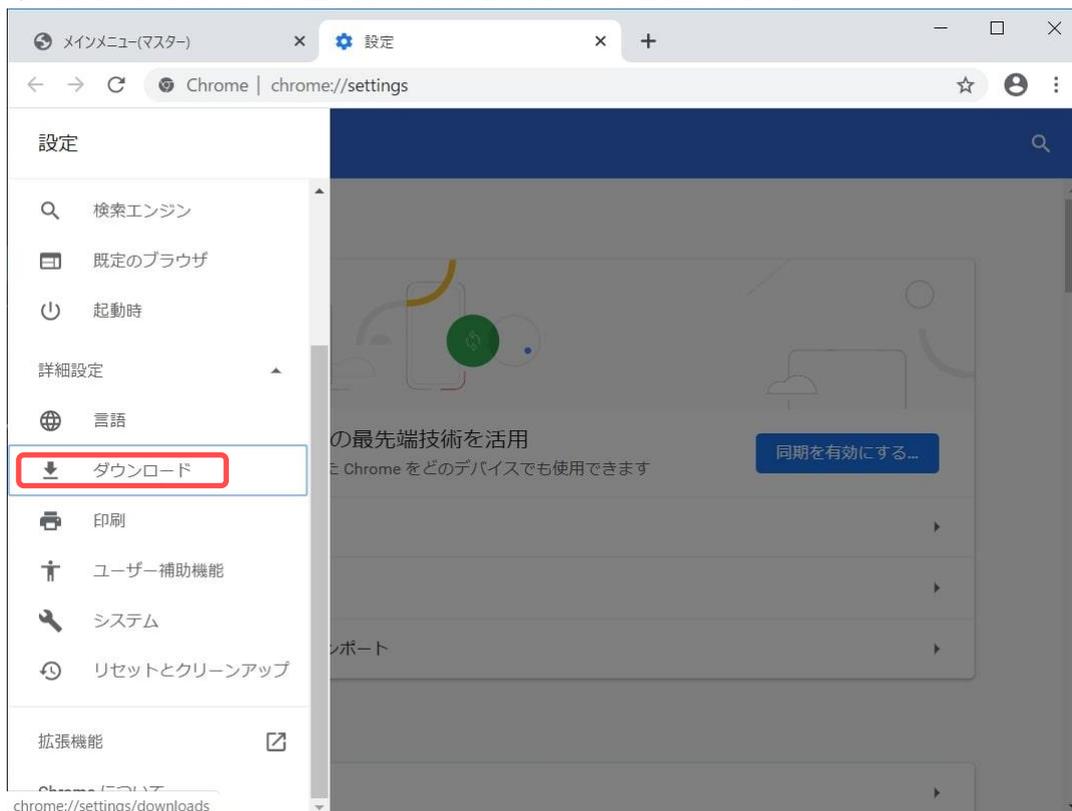


Google Chrome のファイルダウンロード先フォルダの変更について

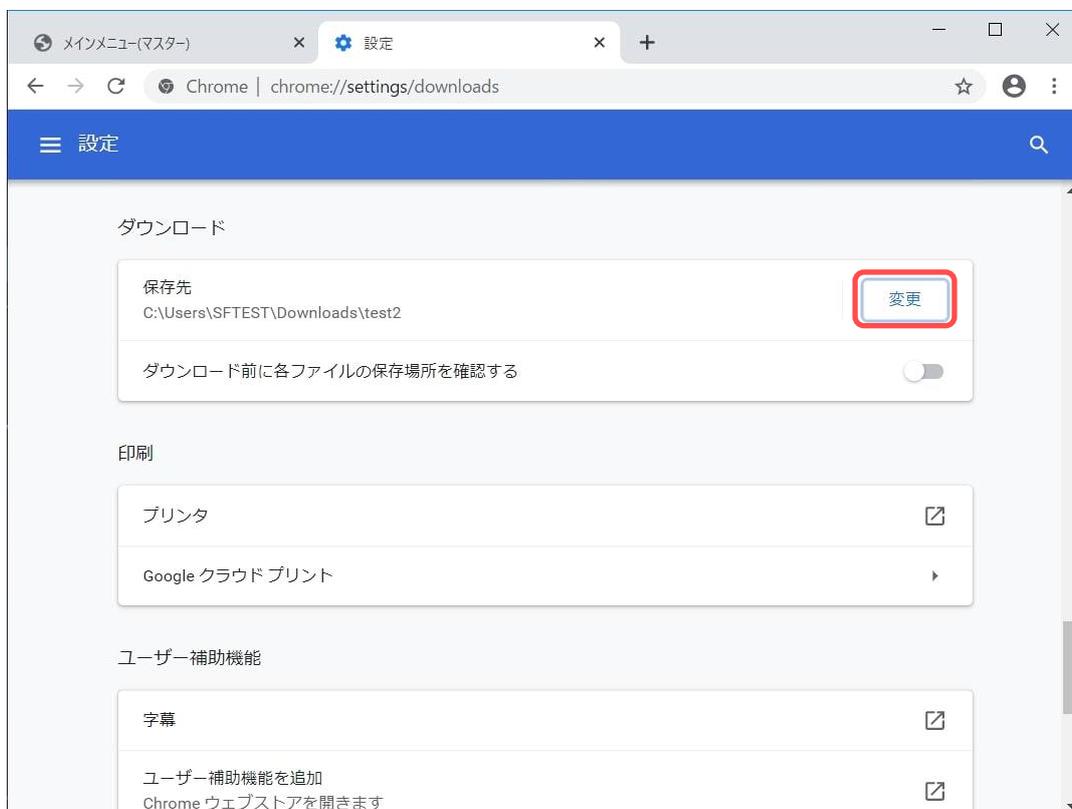
① Google Chrome の画面右上にある【Google Chrome の設定】から【設定】を選択します。



② 設定タブが開くので、左側のペインからダウンロードを選択します。



③ダウンロード→保存先の[変更]ボタンを押下し、ダウンロード先を選択すると、ダウンロード先フォルダの情報が設定されます。



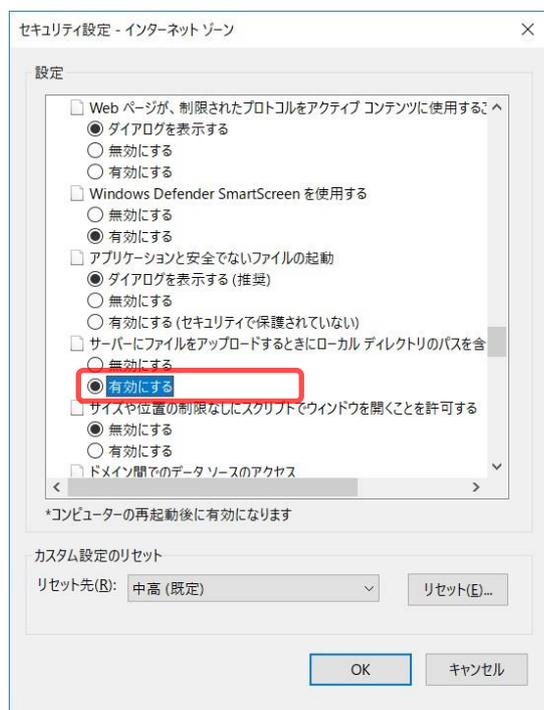
セキュリティ設定の変更について

※下記設定を行わないと、ファイルサイズのチェックが行われず、万が一、不正なファイルをインポートした際に、システムが正常に動作しなくなる可能性があります。

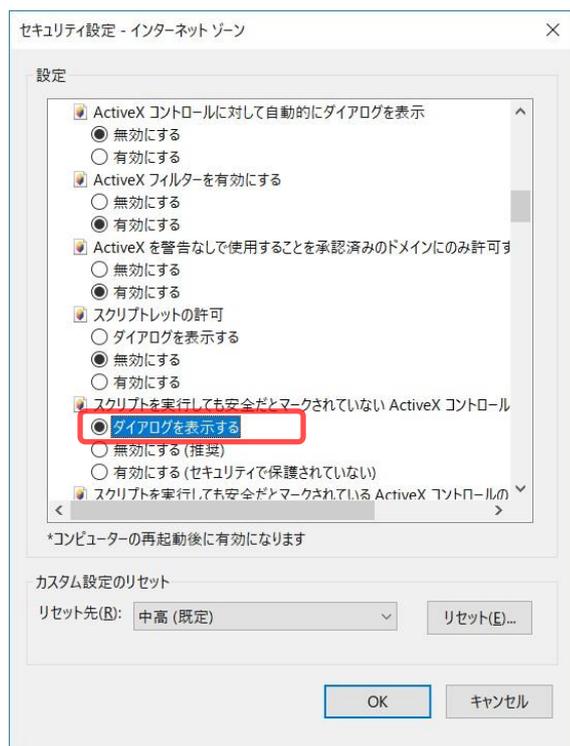
①インターネット オプションダイアログを開き、「セキュリティレベルのカスタマイズ」ボタンを押下する。



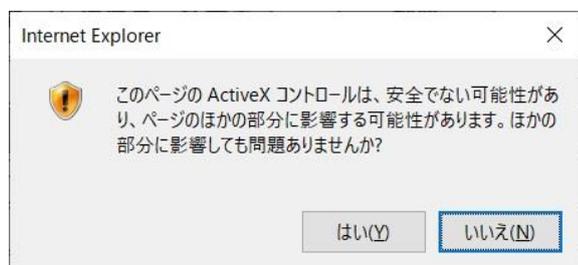
②「セキュリティ設定 - インターネット ゾーン」ダイアログの「サーバーにファイルをアップロードするときにローカル ディレクトリのパスを含める」を有効にします。



③「セキュリティ設定 - インターネット ゾーン」ダイアログの「スクリプトを実行しても安全だとマークされていない ActiveX コントロールの初期化とスクリプトの実行」「ダイアログを表示する」に設定し、OK ボタンを押下します。



※上記を設定後、マスターCSV を選択し登録者インポートボタンを押下すると、以下のダイアログが表示されるので、「はい」を選択します。



登録者配信処理が失敗した場合の対応について

※登録者配信に失敗した場合、必ず再配信を行ってください。
行わなかった場合、マスターで登録者を変更した内容がスレーブに反映されません。
そのため、マスターとスレーブで入退場可能なユーザーが異なる可能性があります。

①登録者配信が失敗した場合には以下のような画面が表示されます。

「OK」をクリックしてください。



②「登録者配信」から、再度配信を行ってください。



3 Appendix

3-1 ログ

■ ロガー一覧

【2-10 ログ閲覧(詳細)画面】に表示されるログの内容とその説明は以下です。

ログは各事象が発生した SIU でのみ記録されます。

No	内容①	内容②	説明
01	「入室認証 OK」 または 「退室認証 OK」	<登録名> ※1.	認証 OK となる IC カードを SIU にリードさせた場合に記録されます。
02	「入室リードエラー」 または 「退室リードエラー」		SIU が IC カードのリードに失敗した場合に記録されます。
03	「入室有効期限エラー」 または 「退室有効期限エラー」	<登録名> ※1.	カード ID の有効期限が切れている IC カードを SIU にリードさせた場合に記録されます。
04	「入室登録者未登録エラー」 または 「退室登録者未登録エラー」		カード ID が登録者一覧に存在しない IC カードを SIU にリードさせた場合に記録されます。
05	「入室禁止登録」 または 「退室禁止登録」	<登録名> ※1.	カード ID のカード状態が無効となっている IC カードを SIU にリードさせた場合に記録されます。
06	「入室アンチパスエラー」 または 「退室アンチパスエラー」	<登録名> ※1.	アンチパスバックエラーとなる IC カードを SIU にリードさせた場合に記録されます。
07	「入室認証 OK (アンチ°スエラーキャンセル)」 または 「退室認証 OK (アンチ°スエラーキャンセル)」	<登録名> ※1.	アンチパスバック機能-エラーキャンセル方法が無条件解錠の場合に、アンチパスバックエラーとなる IC カードを SIU にリードさせた場合に記録されます。
08	「入室アンチ°スエラー (無応答)」 または 「退室アンチ°スエラー (無応答)」	<登録名> ※1.	スレープのみ発生します。 アンチパスバック機能使用時に、認証 OK となる IC カードを SIU にリードさせた後、マスターと通信できない場合に記録されます。
09	警備開始	<登録名> ※1.	警備ボタンおよびカード操作により警備開始した際に記録されます。
10		ボタンおよびカード操作	
11		接点入力	
12	警備終了	<登録名> ※1.	警備ボタンおよびカード操作により警備終了した際に記録されます。
13		ボタンおよびカード操作	

14		接点入力	接点により警備終了した際に記録されます。
15	警備権限なし	<登録名> ※1	警備セット中に警備権限のない IC カードを SIU にリードさせた場合に記録されます。
16	電気錠	異常復帰	解錠/施錠/こじ開け/扉解放/非常解錠異常が復帰した際に記録されます。
17		解錠異常	解錠信号出力後に電気錠からの解錠入力信号が受信できない場合に記録されます。
18		施錠異常	施錠信号出力後に電気錠からの施錠入力信号が受信できない場合に記録されます。
19		こじ開け異常	電気錠を解錠制御せずに扉を開けた場合に記録されます。
20		扉開放異常	解錠制御の後で扉を開き、30 秒以内に扉を閉めなかった（扉開閉入力を受信できない）場合に記録されます。
21		非常解錠	非常解錠信号を検知した際に記録されます。
22	本体(親機)	異常復帰	子機初期化異常(応答なし/NAK 受信)が復帰した際に記録されます。
23		タンパー異常	SIU が不正操作(SIU が開けられた)された可能性がある場合に記録されます。
24		電源異常	停電を検知した際に記録されます。 停電を検知した場合、SIU はストップモード(電源を安全に切ることのできる状態)に遷移します。 ストップモードに遷移すると SIU は操作不可となります。
25		子機初期化異常(応答無し)	子機 SIU の初期化に失敗した際に記録されます。
26		子機初期化異常(NAK 受信)	子機 SIU の初期化に失敗した際に記録されます。
27		音声ファイル異常	SIU の初期化に失敗した際に記録されます。
28	本体(子機)	タンパー異常	SIU が不正操作(SIU が開けられた)された可能性がある場合に記録されます。
29		音声ファイル異常	SIU 内部に保存されている音声ファイルが破損した場合等に記録されます。
30	モード変更	オルタネート解錠モード	オルタネートモードに変更した際に記録されます。
31		解錠モード	連続解錠モードに変更した際に記録されます。
32		施錠モード	連続施錠モードに変更した際に記録されます。
33	信号 ON	リーダ使用禁止(親機)	ログに記載されたリーダが使用禁止になった場合に記録されます。
		リーダ使用禁止(子機)	
		リーダ使用禁止(親子)	
34	信号 OFF	リーダ使用可能(親機)	ログに記載されたリーダが使用可能になった場合に記録されます。
		リーダ使用可能(子機)	
		リーダ使用可能(親子)	

※1 <登録名>にはリードさせたカード ID に対応する登録名が表示されます。

■ ログファイルフォーマット

ログファイルには 1 行目から発生日時の古い順にログが記録されます。

ファイル名	書式：[扉名]_yyyymmddhhmmss_yyyyymmddhhmmss.csv ※1 番目の yyyymmddhhmmss：記録されているログの一番古い発生日時(14byte) ※2 番目の yyyymmddhhmmss：記録されているログの一番新しい発生日時(14byte)。 保存件数が 500 件に満たない場合（最新のログファイル）は、“-----”とする。
最大レコード数	500 件
ファイルサイズ	131byte*500=65,500byte(500 件登録時)

No	項目名	長さ	内容	備考
1	発生日時	19byte	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	
2	データ区切り	1byte	,	カンマ
3	内容①	30byte	30byte に満たない場合は後ろにスペース(0x20)埋めする。	
4	データ区切り	1byte	,	カンマ
5	内容②	30byte	30byte に満たない場合は後ろにスペース(0x20)埋めする。	
6	データ区切り	1byte	,	カンマ
7	カード ID	16byte	カードデータ通知ログの時のみ記録 異常通知ログの場合はスペース	
8	データ区切り	1byte	,	カンマ
9	扉名	30byte	設定されている扉名 固定長で、扉名が 30byte に満たない場合はスペース(0x20)埋めする。	
10	データ区切り	1byte	,	カンマ
11	個人コード	16byte	カードデータ通知ログの時のみ記録。 カード ID に紐づいた個人コードを格納する。 紐づいた個人コードがない場合、またはカードデータ通知ログ以外の場合はスペース(0x20)埋めする。	
12	改行コード	2byte	0x0D0A	CRLF

SecureFrontia Lite

リファレンスガイド

NECプラットフォームズ株式会社

- ホームページ

<https://www.necplatforms.co.jp/>